

平成31年度事業計画

第1 平成30年中の県下における犯罪発生等の状況

- 1 刑法犯の認知総数は、6,704件で前年に比べ216件(3.1%)の減少であり、8年連続して戦後最小を記録した。
 - (1) 窃盗犯は5,051件で、前年に比べ30件(0.6%)減少し、刑法犯の認知総数に占める割合は75.3%であった。

なお、自転車盗は1,141件で、前年に比べ91件減少し、万引きは859件で136件減少した。
 - (2) 重要犯罪は81件で、前年に比べ16件(24.6%)増加した。

罪種別では殺人14件(前年比+5件)、強盗15件(前年比+11件)、放火7件(前年比-4件)、強制性交等13件(前年比+5件)、強制わいせつ30件(前年比-1件)、略取誘拐・人身売買2件(前年比±0件)であった。
 - (3) 重要窃盗犯は1,083件で前年に比べ252件(30.3%)増加した。

手口別では、侵入盗1,017件(前年比+238件)、自動車盗33件(前年比-5件)、ひったくり15件(前年比+9件)、すり18件(前年比+10件)となっている。
- 2 うそ電話詐欺等は、認知件数55件、被害額約1億6,530万円で、認知件数は前年比で45件の減少、被害額も約4,640万円減少した。
- 3 少年非行等は、刑法犯少年が153人で前年比76人(33.2%)減少し、刑法犯総検挙人員に占める少年の割合は、8.9%である。

また、不良行為少年は、1,522人で、前年に比べ227人減少し、行為別では、喫煙711人(前年比-60人)、深夜はいかい523人(前年比-158人)、飲酒138人(前年比+9人)等であった。
- 4 暴力団等犯罪の検挙件数は97件で、前年に比べ15件(18.3%)増加し、検挙人員は76人、前年に比べ3人(4.1%)増加した。

罪種別の検挙人員では、覚せい剤取締法違反15人、傷害12人、恐喝10人、詐欺8人の順となっている。
- 5 覚せい剤等の薬物事犯の検挙は、61人で前年に比べ24人減少し、このうち覚せい剤事犯41人、大麻事犯20人であった。

第2 一般防犯活動事業

1 地域安全活動の推進

活動の重点

(1) 春の地域安全運動（5月11日～20日）、全国地域安全運動（10月11日～20日）及び年末年始の地域安全運動（12月10日～1月10日）を実施（10月に全国地域安全運動鹿児島県大会を開催予定）する。

また、防犯カレンダーによる季節地域安全運動、毎月11日の「地域安全推進の日」及び一般防犯活動の広報啓発を推進する。

(2) 住宅対象侵入盗及び街頭犯罪の防止活動

住宅対象侵入盗、乗り物盗、車上ねらい、自動販売機ねらい等の犯罪防止対策の推進

(3) 少年の非行防止と健全育成及び子どもの安全対策活動

- 青少年の健全育成年キャラクター「フィルとん」、「少年サポート隊」を活用したフィルタリングの普及促進
- 防犯ボランティア団体代表者交流会の開催
- 通勤・通学バス車内に「ながら見守り」運動ポスターを掲載した子供の安全を守る運動の推進
- 新入学児童・保護者への安全広報チラシの作成配布
- 新聞掲載「子供を守るキャンペーン」による広報啓発

(4) 覚せい剤等薬物乱用防止運動の推進

- 全国「薬物乱用防止取締り広報強調月間」（2月）
- 県「危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間」（3月～4月）
- 県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（6月～7月）に協力しての広報活動の推進

(5) うそ電話詐欺、悪質商法等の被害防止運動の推進

- 広報用チラシ、小冊子等の購入配布
- 新聞掲載によるうそ電話詐欺防止キャンペーン（年金支給日の毎偶数月15日に掲載）の推進
- 南国バスの車内放送、鹿児島市電車内広告による広報啓発
- うそ電話詐欺撃退装置の無料貸出しによる被害防止

(6) 暴力追放運動の推進

- 暴力追放運動に対する支援助成
- 第 33 回鹿児島市暴力追放市民大会に対する支援助成

(7) 防犯団体等が行う防犯活動に対する協力援助

- 地区防犯団体（30 団体）、防犯ボランティア団体（786 団体）、青色防犯パトロール団体（327 団体、1,809 台、隊員 8,784 人）等の活動に対する支援助成（数字は平成 31 年 1 月末現在）
- 地区防犯協会等に対する各種広報資料等の購入配布

(8) 防犯広報啓発活動の推進

- 各種広報媒体を利用した防犯広報の推進
- 防犯DVDの購入、貸し出等の促進

2 表彰

(1) 防犯功労者、団体に対する表彰

(2) 防犯功労者に対する全防連、九防連等への表彰上申

(3) 全国地域安全運動キャンペーンポスター・標語、青パト写真の募集及び優秀作品の表彰並びに全防連への上申

第 3 自転車盗難防止事業

平成30年中、窃盗犯の22.58%を占める自転車盗の防止は、重要な課題であり、重点的かつ継続的な防止活動を展開する必要がある。

自転車防犯登録事業については、「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律第 12 条第 3 項の規定」により、当協会は平成 6 年 6 月 20 日、鹿児島県公安委員会から指定を受けて防犯登録を実施している。

1 自転車防犯登録の推進（平成 31 年度 40,000 台見込み）

2 自転車防犯登録の普及、放置自転車の解消及び自転車の二重ロック等自転車盗難防止のための各種広報啓発活動を推進

3 自転車盗難防止モデル校への助成援助（チェーン錠配布）

第 4 風俗環境浄化事業

善良の風俗の保持及び風俗環境の浄化並びに少年の健全な育成は、当協会の大きな役割であるが、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第 39 条」の規定により、昭和 60 年 7 月 23 日、鹿児島県公安委員

会から同条に規定する事業を行う法人として「鹿児島県風俗環境浄化協会」の指定を受け、各種風俗環境浄化活動を実施している。

1 公安委員会の委託事業の実施

風俗営業管理者講習	20 回	1,610 人（別表 1 のとおり）
風俗営業許可申請の調査		130 件（見込み）
構造設備変更承認の調査		30 件（見込み）

2 広報啓発活動の推進

各種広報媒体を活用して、風俗環境浄化及び青少年の健全育成の協力を呼び掛ける広報を推進する。

3 適正な苦情処理の推進

風俗環境に関する苦情を受理した際は、関係機関・業界団体等に連絡するなど適切な処理を行う。

第 5 遊技機等の検査及び不正行為排除対策

- 1 県遊技業協同組合及び県遊技業防犯協力会と協同し、パチンコ遊技機の不正機設置及び流通を防止するため、AMマーク貼付事業（平成 31 年度 52,000 枚見込み）を推進する。
- 2 遊技業関係団体と緊密な連携を図り、営業の健全化を支援する。
- 3 不正遊技機とゴト犯罪排除のため、各店舗への抜き打ち検査（年間約 80 店舗）を実施し、鹿児島県遊技業不正防止対策委員会の活動に協力する。

第 6 その他

平成 31 年度月別事業実施計画（別表 2 のとおり）

別表1

平成31年度風俗営業管理者講習計画書

実施月	開催予定警察署	予定人員	営業種別
4月	鹿児島中央・西・南署	205名	1号
	日置・いちき串木野・薩摩川内・さつま署	109名	1号
5月	鹿児島中央・西・南署	110名	4・5号
	横川・始良・霧島署	78名	1号
6月	肝付・鹿屋・錦江署	89名	1号・特遊
7月	鹿児島中央・西・南署	205名	1号・特遊
8月	伊佐・横川・始良・霧島署	38名	4・5号
9月	曾於・志布志署	25名	1号
10月	鹿児島中央署	205名	1号
	阿久根・出水・伊佐署	70名	1号
11月	日置・いちき串木野・薩摩川内・さつま・阿久根・出水署	32名	4・5号
	指宿・南九州・枕崎・南さつま署	74名	1号
12月	種子島署	33名	1号
	種子島署	12名	4・5号
1月	曾於・志布志・肝付・鹿屋・錦江署	11名	4・5号
2月	鹿児島中央・西・南署	205名	1号・特遊
	横川・始良・霧島署	21名	1号
3月	奄美署	70名	1号
	瀬戸内署	14名	1号
	瀬戸内署	4名	4・5号
合計	20回	1,610名	

平成 3 1 年度月別事業実施計画

月別	主要会議・行事	広報重点・運動月間等
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ○春の地域安全運動 ○防犯グッズ贈呈式（J A 共済） ○県防犯設備協会理事会・役員会 ○県警備業協会定時総会 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の地域安全運動（5/11～5/20） ○春の郷土に学び・育む青少年運動 ○「子ども110番の家」制度の普及啓発 ○未成年者飲酒防止強調月間 ○全防連モデルポスター・標語の募集
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ○県防犯協会第 1 回理事会 ○県犯罪のない安全で安心なまちづくり 県民会議 ○県青少年育成県民会議総会 ○県遊技業協同組合意見交換会 ○県交通安全県民運動推進協議会総会 	<ul style="list-style-type: none"> ○消費者保護対策強化月間 ○薬物(危険ドラッグ)乱用防止 ○悪質商法等による消費者被害の防止対策の 推進
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ○県防犯協会評議員会 ○犯罪被害者支援センター総会 ○県遊技業協同組合不正防止対策委員会 ○県防犯設備協会定期総会 	<ul style="list-style-type: none"> ○少年の覚せい剤等薬物乱用の防止 ○少年の薬物乱用防止対策強化月間 ○「ダメ。ゼッタイ。」普及運動月間 (6/20～7/19)
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ○全国防犯協会専務理事会議・全国風俗 環境浄化事業運営管理者会議(東京) ○県深夜スーパー等防犯対策会議 ○九州防犯協会連絡協議会総会(熊本) 	<ul style="list-style-type: none"> ○少年の非行・犯罪被害防止と有害環境浄化 活動の推進 ○夏の郷土に学び・育む青少年運動
8 月	<ul style="list-style-type: none"> ○県金融機関防犯協議会定期総会 ○県くらし安全・安心県民大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○夏の郷土に学び・育む青少年運動 ○街頭犯罪・侵入犯罪の未然防止対策の推進 ○少年非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ○県くらし安全・安心県民大会 ○防犯グッズ贈呈式（J A 共済） 	<ul style="list-style-type: none"> ○家出少年及び福祉犯被害少年等の発見保護 活動の強化
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ○秋の地域安全運動 ○全国地域安全運動鹿児島県大会(予定) ○第 13 回鹿児島県 J A I A 地域懇談会 ○第 15 回安心安全まちづくり市民大会 ○県医師会防犯協議会役員会 ○県民と警察ふれあいフェア 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国地域安全運動（10/11～10/20） ○犯罪のない安全で安心まちづくり旬間

11月	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯ボランティア団体代表者交流会 ○九州各県防犯協会専務会議（沖縄） ○犯罪被害者支援フォーラム ○第33回鹿児島市暴力追放中央大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○ストーカー・配偶者からの暴力事案対策 ○児童虐待防止対策の推進 ○風俗関係事犯取締強化月間 ○郷土に学び・育む青少年運動強調月間
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○犯罪被害者支援フォーラム ○県遊技業協同組合意見交換会 ○年末・年始特別警戒出発式 	<ul style="list-style-type: none"> ○年末の地域安全運動（12/10～12/31）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○県警備業協会新年懇話会 ○県社交飲食業生活衛生同業組合新年懇話会 	<ul style="list-style-type: none"> ○年始の地域安全運動（1/1～1/10）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○防犯グッズ贈呈式（県民共済） ○JA共済青空スクール 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な犯罪の予防活動の推進 ○「うそ電話詐欺」の被害防止
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○犯罪被害者支援センター総会 ○県防犯協会第2回理事会 ○県警備業協会理事会 	<ul style="list-style-type: none"> ○春の家出少年及び福祉犯被害少年等の発見保護活動の強化 ○危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間（3/11～4/10） ○春の郷土に学び・育む青少年運動

* 行事予定については、諸般の事情により変更されることがあります。